



学都仙台コンソーシアム

サテライトキャンパス公開講座2018後期
東北大学 9～12月 開講講座

受講
無料

9月22日(土) 10:30-12:00

**2020東京オリパラ
ボランティアに向けて**

多元物質科学研究所 村松淳司教授

2020東京オリンピックパラリンピックのボランティア募集が始まる。大会ボランティアと都市(開催地)ボランティアの2種類があり、宮城県はどちらも募集対象となる。まず、スポーツボランティアと災害ボラや社協系ボラとの違いを理解した上で、上記2つのオリパラボランティアについて活動内容、活動場所などを説明する。ボランティア活動を通して何が得られるのか、また、何が期待できるか、全体を通して考えたい。(先着 80名)

10月13日(土) 13:00-16:30

**シネマを見ながら、
“環境問題”を知る・考える**

未来科学技術共同研究センター 原田秀樹教授

人生のなかでその時々に見てきた映画(シネマ)をナビゲーターとしながら、いろいろな環境問題の多層的な構造を紙芝居のように気楽に眺めながら、“環境問題とは何か”を易しく理解する仕掛けになっています。いま流行の“シネマ・コンサート”を楽しむ感覚で、いつのまにか「(池上彰的な)あぁ、そうだったのか!」と目からウロコの環境問題の本質を読み解くための“基礎体力”を涵養する大人の教養講座です。(先着 40名)

11月17日(土) 10:30-12:00

**マグロを科学する-生態から
食品学的特徴に至るまで-**

農学研究科 落合芳博教授

日本人が愛してやまない魚—マグロ。マグロは深海魚だった? その流線型のボディに秘められた仕掛けとは? 身の色が赤い理由とは? 美しい刺身に仕上げる秘訣とは? この謎だらけの魚について、最新の情報をお伝えします。どのような特性を持ち、どのように食卓まで届けられるのか。知識が深まれば、食卓での楽しみも一段と増すことでしょう。(先着 60名)

12月1日(土) 10:30-12:00

**ブラタモリ風
ぼうさいまち探検のススメ**

災害科学国際研究所 佐藤健教授

自然災害は、地域ごとの自然条件と社会の脆弱性に大きな影響を受けます。教科書的に防災の一般論を学ぶだけでは不十分であり、地域のことは地域から学ぶ姿勢が重要です。そこで、ローカルな地域の自然と歴史を楽しく学び、その理解を防災につなげる一つの手法としての「ブラタモリ風ぼうさいまち探検」を、実践事例とともに紹介します。(先着 80名)

会場

仙台市市民活動サポートセンター
6階セミナーホール(仙台市青葉区一番町4-1-3)

申込
方法

FAXまたはEメール(件名に「公開講座申し込み」と記入)に、
①応募内容 ②〒・住所 ③氏名(フリガナ) ④TEL・FAX番号 をご記入のうえ、
開講日の1週間前までにお申し込みください。受講票を送付いたします。

申込・
問合せ先

東北大学 教育・学生支援部教務課教育支援係
TEL: 022-795-4933 FAX: 022-795-7555
メール: gsc-sc@grp.tohoku.ac.jp